### 議第 123 号

下呂市観光交流センター条例の一部を改正する条例について

上記の条例を別紙のとおり定めることについて、議会の議決を求める。

令和7年11月28日提出

下呂市長 山 内 登

### 提案理由

下呂市観光交流センターの名称及び管理運営方法を変更するため、当該条例の一部を改正するもの。

# 下呂市観光交流センター条例の一部を改正する条例

下呂市観光交流センター条例(令和3年下呂市条例第24号)の一部を次のように改正する。

改 正 後

(名称及び位置)

する。

名称	位置
湯めぐり館	下呂市森1075番地

(事業)

- - (1) (2) (略)
  - (3) 商工及び物産振興に関すること。
  - (4) (略)

(職員)

第5条 施設に必要な職員を置く。

改 正 前

第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりと 第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりと する。

名称	位置
下呂市観光交流セ	下呂市森1075番地
ンター	1

(事業)

- 第4条 施設が行う事業は、次のとおりとする。 第4条 施設が行う事業は、次のとおりとする。
  - (1) (2) (略)

(名称及び位置)

(3) (略)

(指定管理者による管理)

第5条 市長は、地方自治法第244条の2第3項 に規定する指定管理者(以下「指定管理者」 という。) に、施設の管理を行わせるものと する。

(指定管理者の指定の手続等)

第6条 指定管理者の指定の手続等について は、下呂市公の施設に係る指定管理者の指定 手続等に関する条例(平成17年下呂市条例第 32号)の定めるところによる。

\_(指定管理者が行う業務)\_

- 第7条 指定管理者は、次に掲げる業務を行う。
- (1) 施設の維持管理に関する業務

改 正 後	改 正 前
改正後	改 正 前  (2) 第4条に規定する事業に関する業務 (3) 施設の利用許可、取消し、制限及び停止 に関する業務 (4) 施設の利用に係る料金の徴収及び減免に 関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に 必要と認める業務  (指定管理者の責務) 第8条 指定管理者は、施設の目的に沿った事 業を運営する責務を遵守しなければならない。 2 指定管理者は、施設に関する業務を他人に 譲渡し、又は転貸してはならない。
(開館時間)         第6条 施設の開館時間は、午前9時から午後         5時までとする。ただし、市長が必要である         と認めるときは、これを変更することができる。	(利用時間) <ul> <li>第9条 施設の利用時間は、次のとおりとする。</li> <li>ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更することができる。</li> </ul>
<ul><li>(休館日)</li><li><u>第7条</u> 施設の休館日は、設けない。ただし、 <u>市長</u>は、必要があると認めるときは<u>、臨時</u>に 休館日を設けることができる。</li></ul>	(休館日) <ul><li>第10条 施設の休館日は、設けない。ただし、 指定管理者は、必要があると認めるときは、 市長の承認を得て臨時に休館日を設けること ができる。</li></ul>

(利用の許可等)

(入館者の遵守事項)

#### 改 正 後

- 第8条 施設を利用する者(以下「入館者」とい | 第11条 第3条第1号に規定する地域交流室、 う。)は、次に掲げる事項を遵守しなければな らない。
  - (1) 施設又は附属設備を損傷しないこと。
  - (2) 所定の場所以外で飲食し、又は火気を使 用しないこと。
  - (3) 他の入館者の迷惑となる行為をしないこ <u>と。</u>
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、市長の指示 <u>に従うこと。</u>

#### 改 正 前

若しくは付属施設等を占用して利用しようと する者は、あらかじめ指定管理者の許可を受 けなければならない。許可された事項を変更 しようとする場合も同様とする。

- 2 指定管理者は、施設の管理上必要があると 認めるときは、前項の許可に条件を付すこと ができる。
- 3 指定管理者は、施設を利用しようとする者 が次の各号のいずれかに該当する場合は、利 用を許可してはならない。
  - (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害 するおそれがあると認めるとき。
  - (2) 施設に損害を与えるおそれがあると認 めるとき。
  - (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に 関する法律(平成3年法律第77号)第2条 第2号に規定する暴力団その他集団的に、 又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれ がある組織の利益になると認められると き。
  - (4) 施設の管理上支障があると認めると
  - (5) 前各号に掲げるもののほか、施設を利

改 正 後

改 正 前

用させることが適当でないと認められると き。

(利用の禁止又は退館)

該当すると認めるときは、施設の利用を禁止し、 又は退館を命ずることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違 反したとき。
- (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関 する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号 に規定する暴力団の利益になると認められる とき。

(3) その他施設の管理運営上支障があると認 (5) その他、指定管理者が管理上特に必要 めるとき。

(利用許可の取消し等)

- 第9条 市長は、入館者が次の各号のいずれかに 第12条 指定管理者は、前条第1項の規定によ り施設の利用の許可を受けた者(以下「利用 者」という。)が次の各号のいずれかに該当 するときは、利用の許可を取消し、又は許可 の条件を変更し、若しくは利用を停止させる ことができる。
  - (1) この条例又はこの条例に基づく規則に 違反したとき。
  - (2) 詐欺その他の不正な行為により利用の 許可を受けたとき。
  - (3) 許可を受けた目的以外に利用すること が明らかになったとき。
  - (4) 災害その他不可抗力により、会館等が 利用できなくなったとき。
  - と認めるとき。
  - 2 指定管理者は、利用者が前項の処分によっ て損害を受けることがあっても、その補償の 責は負わない。

(利用権の譲渡等の禁止)

第13条 利用者は、施設の利用の権利を譲渡し、 又は転貸してはならない。

(利用料)

#### 改 正 後

#### 改 正 前

- 第14条 利用者は、別表に定める額の範囲内に おいて、指定管理者が市長の承認を得て定め た利用料(以下「利用料」という。)を納付 しなければならない。
- 2 利用料は、指定管理者の収入として収受さ せることができる。

#### (利用料の減免)

第15条 指定管理者は、規則で定めるところに より、利用料を減免することができる。

#### (特別の設備)

第16条 利用者は、特別の設備をし、若しくは 施設に変更を加え、又は備付け以外の器具を 持込んで利用しようとする場合は、あらかじ め指定管理者の承認を受けなければならな い。

#### (原状回復の義務)

第17条 利用者は、施設の利用を終了したとき は、速やかに当該施設を原状に回復しなけれ ばならない。また、利用を取消され、停止さ れたときも同様とする。

#### (損害賠償の義務)

第10条 入館者は、自己の責めに帰すべき理由に 第18条 利用者及び施設の入館者が、自己の責 より施設又は附属設備を損傷し、又は滅失した ときは、これを原状に復し、又はその損害を賠 償しなければならない。

#### (損害賠償)

任に帰すべき理由により施設に損害を与えた ときは、その損害を賠償しなければならない。 ただし、市長がやむを得ない理由があると認 めるときは、これを減額し又は免除できる。

改 正 後	改 正 前
(委任)	(委任)
<u>第11条</u> (略)	<u>第19条</u> (略)
	別表(第14条関係)
	基本利用料金
	利用区分
	利用区分
	<u>施設の区分</u> 利用料
	<u>1時間当たり上限</u> 地域交流室
	1,210円
	附属施設等   規則で定める。
	利用時間に1時間未満の端数が生じたときは、
	その端数を1時間とする。

附 則

この条例は、令和8年4月1日から施行する。

## 【参考資料】

# 下呂市観光交流センター条例の一部を改正する条例要綱

#### 1. 改正理由

下呂市観光交流センターの名称及び管理運営方法を変更するため、当該条例の一部を改正するものです。

#### 2. 概要

(1) 施設名を湯めぐり館に改めます。

(第2条関係)

(2) 施設が行う事業に、商工及び物産振興に関することを追加します。

(第4条関係)

(3) 指定管理者に関する項目、施設の利用に関する項目を削除します。

(第5条~第10条関係)

(4) この条例は、令和8年4月1日から施行します。

(附則関係)